



夏の特別貸出について

期間：～ 8/29 (月)

★貸出冊数 **上限なし**

★期間中借りた本の
返却日はすべて **9/5 (月)**



夏休み中の図書館は・・・

本が借りられる

読書もどうぞ



自習ができる

集中できる



すずしい

★夏季休業中の開館予定★

■の日は開館日です

開館時間：8：15～16：45

※都合により開館日や開館時間が
変更となる場合もあります



月	火	水	木	金
	7/19	7/20	7/21	7/22
7/25	7/26	7/27	7/28	7/29
8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
8/8	8/9	8/10	8/11	8/12
8/15	8/16	8/17	8/18	8/19
8/22	8/23	8/24	8/25	8/26
8/29				

『幸村を討て』 今村翔吾

亡き昌幸とその次男幸村一何年にもわたる真田父子の企みを読まず、翻弄される諸将。徳川家康、織田有楽斎、南条元忠、後藤又兵衛、伊達政宗、毛利勝永、ついには昌幸の長男信之までもが、口々に「幸村を討て！」と叫ぶ。直木賞受賞作に続く歴史小説大作。

『らんたん』 柚木 麻子

天璋院篤姫が名付け親だという一色帛児は、渡辺ゆりにプロポーズした。彼女からの受諾の条件は、シスターフツドの契りを結ぶ河井道と3人で暮らす、という前代未聞のものだった。恵泉女学園を創設した河合道の生涯と女性の民権運動に尽力した女性たちを描いた小説。

『古本食堂』 原田ひ香

美希喜は、国文科の学生。神保町で小さな古書店を営んでいた大叔父の滋郎さんが、独身のまま急逝した。大叔父の妹・珊瑚さんが上京して、そのお店を継ぐことに。滋郎さんの元に通っていた美希喜は、いつのまにか珊瑚さんのお手伝いをするようになる。

おすすめ!

『自分を知りたい君たちへ

読書の壁』 養老孟司

養老孟司さんが毎日新聞で連載していた書評を選び一冊の本に。自然の不思議、社会のゆくえ、人生の真実…いまの人たちへのメッセージが詰まった読書案内。あなたに「ささる」一冊が見つかるかも。

おすすめ!

新しく入った本

(一部紹介)



『マイクロスパイ・アンサンブル』

伊坂幸太郎

失恋したサラリーマン松嶋くんの普通の日常と、エージェント・ハルトのスパイ活動。知らないうちに誰かを助けたり、誰かに助けられたり。ふたりの仕事と交錯する現代版おとぎ話。

『香君 上・下』 上橋菜穂子

遙か昔、神郷からもたらされたという奇跡の稲、オアレ稲。ウマール人はこの稲をもちいて帝国を作り上げた。あるとき、オアレ稲に虫害が発生してしまう。時を同じくして、ひとりの少女が帝都にやってきた。人並外れた嗅覚をもつ少女アイシャは、やがて、オアレ稲に秘められた謎と向き合っていくことになる。